

# 県会議員 奥村のり子の 読者ニュース

2017年5月28日 第266号

——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
TEL & FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



## 「共謀罪」を参院で廃案にするため 総理大臣に要請はがきを出しましょう

憲法が保障する内心の自由を侵害する「共謀罪」法案が23日、衆院本会議で採決され自民、公明、維新などの賛成多数で可決されました。共産党以外の県会議員のある方も「説明が不十分」と言われていきます。「法案そのものもよくない」という方もいらつしやいます。ぜひみなさん参議院で廃案にするため抗議の声を上げてゆきましょう。先日県母親大会が紀の川市（夫の実家の前が会場）で開催されました。母親大会では安倍首相へ

の抗議はがきを広めることになりました。ぜひ、いますぐ、ペンをとって下さい。廃案に向けてともがなばりましょう。◆母親大会で出されたはがきの文例

### 物言えぬ監視社会をまねく「共謀罪」を廃案に

過去3度も廃案になった「共謀罪」の審議が行われています。共謀罪は捜査機関が捜査対象を決めるなど「一般の人が対象になることはありません」という首相の言葉は到底信じられません。戦時下で生きてきた人々は、「銭湯で天皇の話をしただけで密告され拷問を受けた」などの体験で、共謀罪の危険性を警告しています。言いたいことも言えず、国家の思い通り心を縛り、互いを監視させ、密告を奨励する暗黒社会はいやです。過去、幾多の試練に耐え手渡された日本国憲法と基本的人権を守るのは私たちの強い願いです。「共謀罪」法案の廃案を求めます。○月○日 氏名、住所など

はがきの送り先

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1  
内閣総理大臣 安倍 晋三様

### 薬草を求めてハイキング

その道の専門家を迎えて紀伊風土記の丘、万葉植物園を中心に薬草を考えるハイキングへどうぞ。  
▼6月10日（土）午前10時～  
▼集合場所はJR和歌山駅東口  
▼参加費1000円

▼お弁当と飲み物ご持参  
▼主催 日本中国友好協会和歌山県連合会  
▼申し込み締め切り 6月7日  
▼お申し込みは 424-6531（日中県連）へ電話またはFAXで

## 今度は加計学園で夫妻が関与 権力者による国政の私物化許すな

アベ首相の「腹心の友」岡山市の加計（かけ）学園の加計孝太郎理事長の学校法人が、愛媛県今治市に来年4月に新設の獣医学部について、「総理のご意向」の疑惑がまた浮上しました。

アベ氏が議長の国家戦略特区諮問会議に今治市が15年6月獣医学部新設を提案。加計学園は何度も獣医学部を申請するも、文科省、農水省や日本獣医師会などの反対で不採用。それが特例で今年1月に加計学園の獣医学部新設が認定。22日、共産党の小池晃参院議員が「しんぶん赤旗」が入手した文科省の内部資料で追及。文書には「今治市が適切」とあり、昨年1月の国家戦略特区諮問会で「広域的に獣医師系養成大学等の存在しない地域に限り獣医学部の新設」と特例です。京都産業大学も獣医学部を望んだが大阪にあるので断念に追い込まれました。

加計理事長とアベ首相は長年の友人で、たびたび会食やゴルフに出かけ、妻の昭恵氏は「加計」の系列保育施設で名誉園長。今治市は17畝、36億の土地をタダで貸し愛媛県と今治市は総事業費192億のうち96億円を大学立地補助金として交付。昭恵氏のフェイスブックでアベ氏、加計氏らが乾杯している写真が掲載され、テレビや一般紙は報じないが、麻生副首相が「認可しなきゃよかった。俺は反対だった」との談話などがネット世界で渦巻いています。権力者による国政の私物化はもうゴメンです。（編集室）

### のり子の週刊日誌(主なもの)

- 5月26日 市駅前・吉宗像前宣伝、会議、メガソーラ対策会議
- 27日 生協河西支部バスツアー 宮本衆議院を迎えてつどい
- 28日 西ブロック地域訪問、河北後援会メガンラー計画地ハイキング
- 29日 河西無料生活相談、いずみ山系住民の会の県懇談会、
- 30日 会議
- 31日 市議団と合同会議
- 6月1日 市駅前無料生活相談、環境を考える会

## 第62回母親大会

5月21日（日）、第62回和歌山県母親大会に参加しました。午前は「精神障害のある人によりそって」の分科会に参加。62年目にして初めての分科会との事、今後も是非「継続を」と思いました。午後からの全体会は、オープニングのボズック楽団「へんてこおちやめなちんどん屋です」は、味のある演技で大いに楽しめました。各地の運動交流では、和歌山市の新婦人の方々がレッドアクションの取り組みを報告。注目の記念講演は、弁護士・宇都宮健児氏の「『幸せに生きたい、平和に暮らしたい』の願いを実現するために」です。内容は、優しい語り口調ながら今の安倍政治を変えるにはどんな闘いが必要か、中身の濃い内容に素直に「頑張ろう」と思えました。氏は、「憲法は今最大の危機を迎えている。安保法制は明らかに憲法9条、立憲主義に違反している」と切り出しました。安倍政権の「積極的平和主義」

## 「積極的平和主義」のごまかしを語った宇都宮氏

という「ごまかし」についての項目では、平和学者ヨハン・ガルトウング博士が、平和学における「消極的平和主義」とは単に戦争がない状態であり、「積極的平和主義」とは、戦争の原因となる「構造的暴力」がない状態、つまり「構造的暴力」とは、貧困や格差、差別など社会的構造に根差しているもの。「どうしたら平和的環境を作れるのか、ドイツの歩みから学ばべき。侵略戦争から反省し“私たちは忘れない”とナチの時代に向き合っている」など学ぶべき国の事例の紹介がありました。最後に「政治を変えることは大変だが一人ひとりには微力であっても集まれば大きくなる。どうすればつながれるのか、どうすれば大きな力とすること出来るのか。大きな山は一人では動かせない。垣根を越えて繋がりますよ。」と結ばれ、充実した気持ちで帰路につきました。



舞台（上）と宇都宮氏（下）

## 党市議会議員 南畑さち代



リレートーク Relay talk リレートーク